

平成 21 年度入札・契約制度に関する主な改定について

1. 発注における等級区分

平成 21・22 年度の競争参加資格認定を行った結果を踏まえ、平成 21 年度の等級区分は別紙 1 のとおりに取り扱うこととします。

2. 低入札調査及び特別重点調査を実施する対象価格の見直し

JS においては、低入札調査及び特別重点調査を実施しておりますが、より一層の品質確保の観点から低入札調査及び特別重点調査を実施する対象価格を変更いたします。

(1) 低入札調査を実施する対象価格

低入札調査を実施する対象価格は、下記の各工種の額の合計額に満たない場合とし、その額が予定価格の 2/3 に満たない場合は 2/3、8.5/10 を超える場合は 8.5/10 とします。

土木工事

直接工事費 × 95% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 60% + 一般管理費 × 30%

建築工事

(直接工事費 - 現場管理費相当額<sup>1</sup>) × 95% + 共通仮設費 × 90%  
+ (現場管理費 + 現場管理費相当額<sup>1</sup>) × 60% + 一般管理費 × 30%

1 現場管理費相当額 = 直接工事費 × 10%

機械・電気設備工事

(機器費 + 設計技術費) × 81% + 直接工事費 × 95% + 共通仮設費 × 90%  
+ (現場管理費 + 据付間接費) × 60% + 一般管理費 × 30%

(2) 特別重点調査を実施する対象価格

低入札調査を実施する対象価格の見直しに伴い、機械・電気設備工事の特別重点調査を実施する対象価格の算定割合を下表のとおりとします。なお、土木・建築工事は従前のとおりとします。

機械・電気 設備工事	(機器費 + 設計技術費) × 66%	直接工事費 × 75%	間接工事費 × 65% + 一般管理費等 × 30%
---------------	---------------------	-------------	----------------------------

3. 平成 21 年度における総合評価方式(建設工事)について

総合評価における制度の概要は別紙 2 のとおりとし、平成 21 年度からは下記事項を技術力評価の選択項目に追加します。

(1) マネジメント難工事の施工実績の評価

マネジメント特性が厳しく、受注意欲が働きにくい工事について、当該工事の施工実績をその後の工事発注での総合評価において評価することとします。

(2) 配置予定技術者の継続学習(CPD)の評価

配置技術者の技術力の維持向上のため、継続学習(CPD)を評価することとします。

【問合せ先】 日本下水道事業団

経営企画部調査役 鈴木 一好

TEL 03-6361-7820 FAX 03-3359-6365

E-mail Suzuki02@jswa.go.jp

事業統括部事業課長 久保 二郎

TEL 03-6369-7829 FAX 03-3359-6370

E-mail Kubo@jswa.go.jp

等級区分			
工事種別	等級	全体工事金額	
一般土木 建築	A	9 億円以上	
	B	3 億 5 千万円以上 9 億円未満	
	C	3 千 5 百万円以上 3 億 5 千万円未満	
	D	3 千 5 百万円未満	
機械設備	流体機械	(等級区分なし)	
	下水処理	A	2 億円以上
		B	2 億円未満
	汚泥焼却	(等級区分なし)	
電気設備	A	2 億円以上	
	B	2 億円未満	

平成21年度 総合評価方式概要

型式	建設工事発注 (予定価格5千万円未満は、原則として価格競争とする。)			設計-施工一括発注 (デザイン・ビルド)		
	技術力審査型	施工計画審査型	技術提案審査型	標準DB	大規模DB	
	標準化された内容	安全又は工程管理が重要 大規模な仮設が必要 特殊工法の採用 等	実績の少ない技術の採用 他工事等との調整が重要 大規模改築・更新 等	システム技術が設計標準化されていない設備工事 開発者等の有する新技術を活用するが適当な工事	開発者等の有する技術等 を活用することが適当で、設計・施工難度の高い大規模工事	
技術評価点配点	土木 建築 9億円程度 機械、電気 5億円程度  	適用外	合計 25～30点 簡易な施工計画の評価 10点 (2項目) + 実績等による技術力評価 15～20点 (工事成績、施工実績 資格取得 等)	合計 30～35点 技術提案の評価 15点 (3項目) + 実績等による技術力評価 15～20点 (工事成績、施工実績 資格取得 等)	合計 40～45点 技術提案の評価 25点 (5項目) + 実績等による技術力評価 15～20点 (工事成績、施工実績 資格取得 等)	合計 45～50点 技術提案の評価 30点 (6項目) + 実績等による技術力評価 15～20点 (工事成績、施工実績 資格取得 等)
		実績等による技術力評価 20～25点 (工事成績、施工実績、 資格取得 等)	合計 25～30点 簡易な施工計画の評価 5点 (1項目) + 実績等による技術力評価 20～25点 (工事成績、施工実績 資格取得 等)	合計 30～35点 技術提案の評価 10点 (2項目) + 実績等による技術力評価 20～25点 (工事成績、施工実績 資格取得 等)		
評価値の算出	加算方式 評価値 = 価格点 + 技術評価点 価格点 = 100 × (1 - 入札価格 / 予定価格)			除算方式 評価値 = (標準点 (100点) + 技術評価点) / 入札価格		
意見聴取	第二専門部会 (本部)			第一専門部会 (本社)	大規模 : プロジェクト管理委員会 (本部) 標準 DB審査会 (本部)	